

第18回 栄光 OB フォーラム オンライン

2024 年

10月5日(土)

10:00-(ZOOM 入室開始 9:45)

第18回栄光OBフォーラムをZoomにて開催いたします。

事前申し込みいただいた方には、後日当日参加のためのID等をメールでご案内いたします。OBのみならず、ご家族、ご友人にもご参加いただけますので奮って申してください。



申込サイト

<https://x.gd/PsdrJ>



スーパーカミオカンデとハイパーカミオカンデの挑戦

素粒子と宇宙の仕組みの理解を目指し、岐阜県飛騨市神岡町の地下1000mでスーパーカミオカンデによるニュートリノ観測を行っています。さらに2027年スタートを目指し次世代の検出器であるハイパーカミオカンデの建設も進めています。これらの地下実験施設の紹介に加え、「元素(原子)がどうして存在しているのか」、「物質(素粒子)がどうして存在しているのか」、「宇宙がどうして存在しているのか」、といった研究の現状とそれらに対するカミオカンデのアプローチ方法を説明します。



関谷 洋之 (43期)

東京大学宇宙線研究所准教授

2004年東京大学大学院理学系研究科物理学専攻博士課程修了 博士(理学)。
同年京都大学大学院理学研究科リサーチフェロー。
2005年東京大学宇宙線研究所助手、2007年助教
2015年より現職。ニュートリノや暗黒物質などの宇宙素粒子を実験的に研究している。



米大統領選の行方と産業界への影響

世界が注目する米大統領選の投開票が11月5日に迫っています。トランプ前大統領とハリス副大統領が激しく競り合うなか、内政や外交に加えて大きな関心を集めているのはビジネスへの影響です。米国の対内投資残高の約15%を占め国別で最大となっている日本もその影響と無縁ではありません。経済記者として米西海岸のシリコンバレーに今春まで計8年半駐在した経験をもとに大統領選の最新の状況を解説し、主な取材対象としてきた環境やテクノロジーといった分野への影響を読み解きます。



奥平 和行 (43期)

日本経済新聞 編集委員兼論説委員

1999年、日本経済新聞入社。
記者として東京本社編集局産業部(現ビジネス報道ユニット)に配属になり、以降は東京、名古屋、シリコンバレーの3本支社・支局の間をきつ戻りつしながら、IT・通信、スタートアップ、自動車、電機などの分野で取材・記事執筆。現在は編集委員兼論説委員

主催 栄光学園同窓会 鎌倉市玉縄 4-1-1 ☎0467-44-8875

[E-mail] admin@eikoalumni.org [HP] <https://www.eikoalumni.org> [EACON] <https://eacon.alumnet.jp>